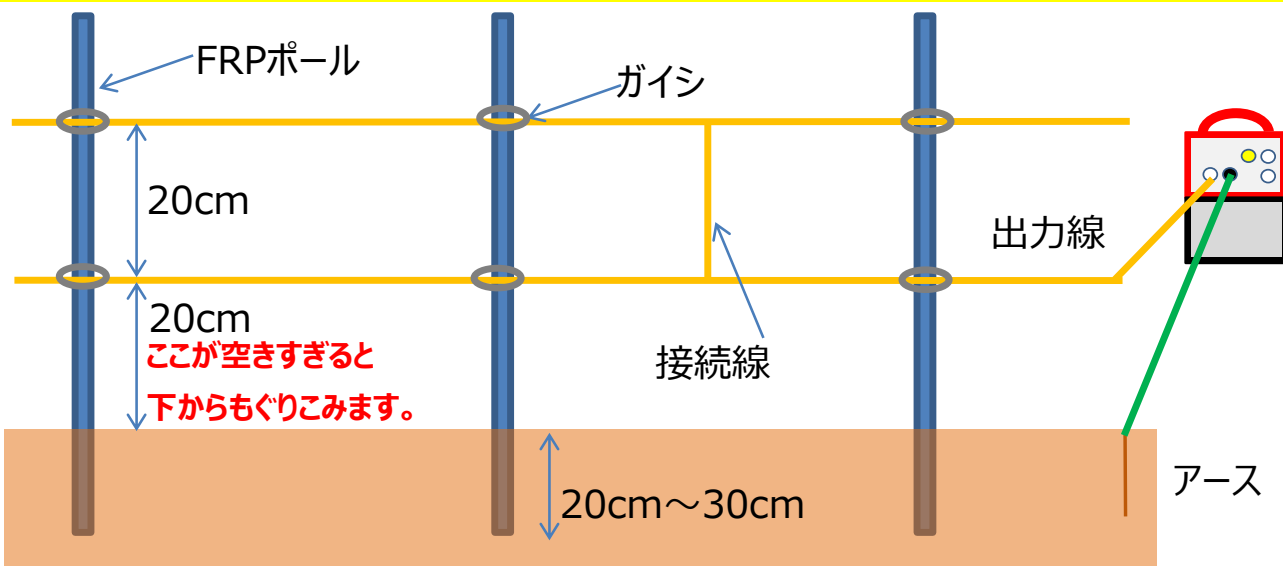


## 猪対策

### ■猪の特徴

- ・非常に神経質で臆病な動物です。
- ・何でも鼻で探ろうとするので、電気柵の下から鼻を入れてもぐりこもうとします。
- ・跳躍力は1m～1.5m程度。前足を掛けて跳ぶことができますが、臆病なので"跳ぶ"行為を恐がります。
- ・本来は夜行性の動物ですが今は朝でも昼でも出没します。24時間の防獣対策が有効になります。
- ・雑食で人の出す生ごみも食べてしまいます。

## 柵の設置方法



### ■上図を参照してください。(標準2段張り)

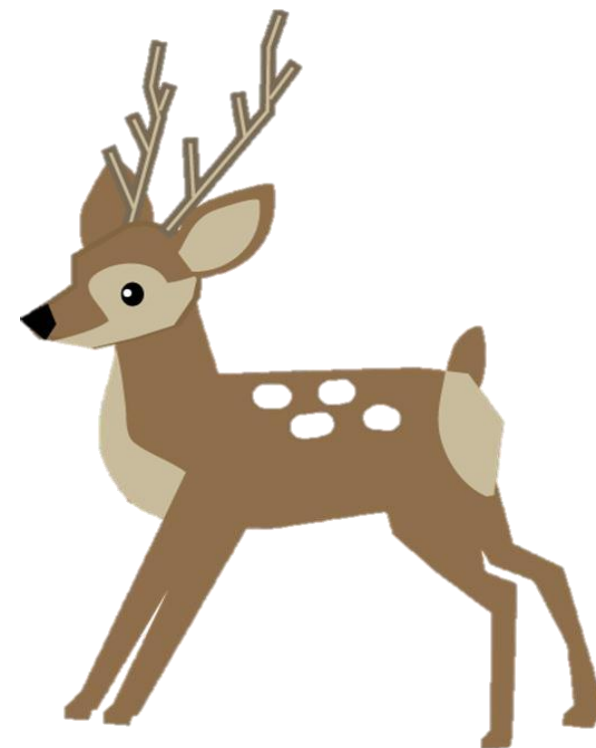
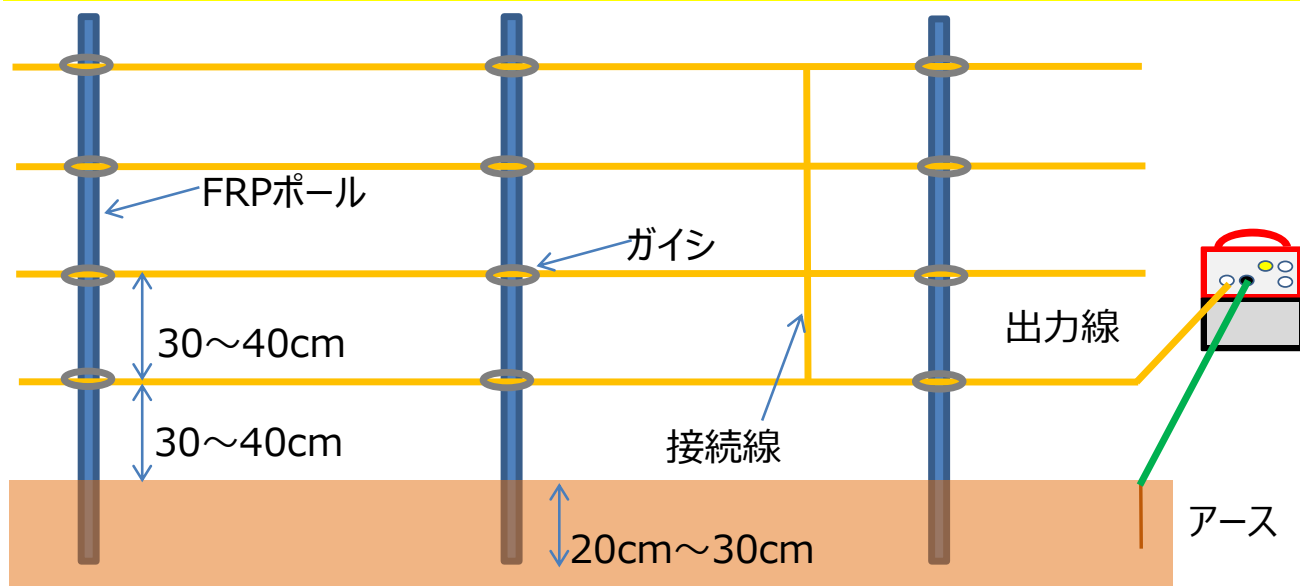
- ①ポールは20cm～30cm地中に打ち込んでください。
- ②ポールの間隔は、200cm～400cmにて設置してください。(地形にて異なります。)
- ③ガイシは、ポール1本につき2個20cm間隔にて取付けてください。
- ④接続線は、50m間隔で結線し接続してください。

## 鹿対策

### ■ 鹿の特徴

- ・非常に臆病な動物で食性は雑食です。
- ・繁殖力が旺盛で、4年間で約2倍になってしまいます。
- ・一夫多妻で、オスが減少しても繁殖力は衰える事はありません。

## 柵の設置方法



### ■ 上図を参照してください。(標準 4段張り)

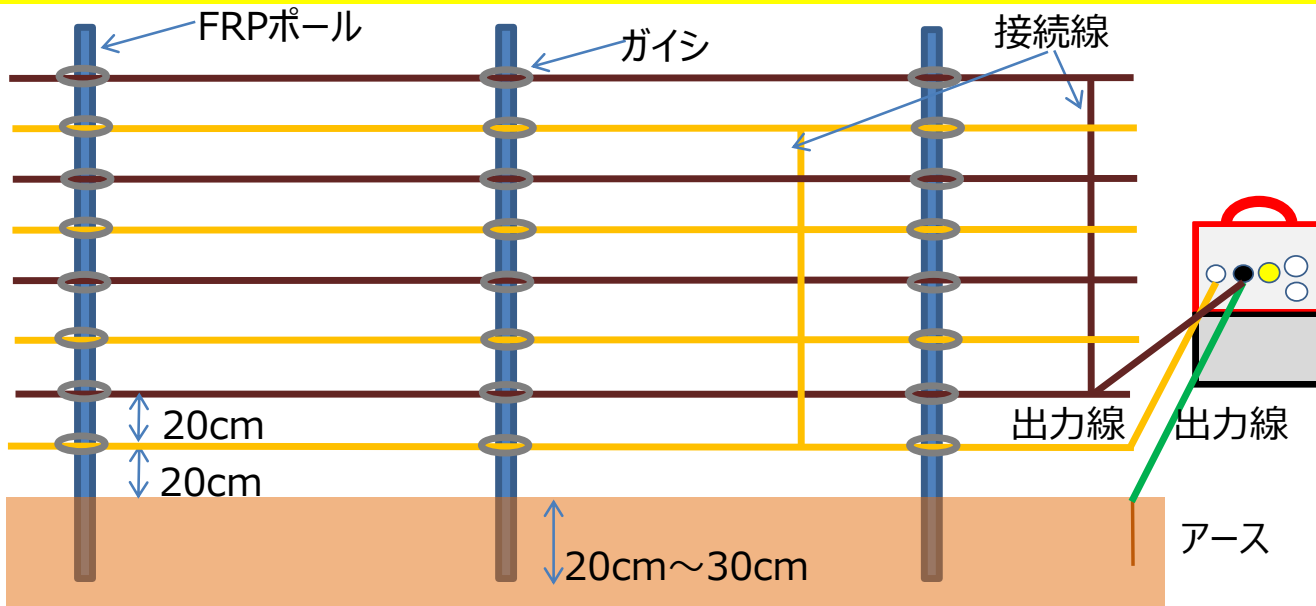
- ①ポールは20cm～30cm地中に打ち込んでください。
- ②ポールの間隔は、300cm～400cmにて設置してください。(地形にて異なります。)
- ③ガイシは、ポール1本につき4個30cm間隔にて取付けてください。
- ④接続線は、50m間隔で結線し接続してください。

# 猿対策

## ■猿の特徴

- ・集団で行動する、学習能力が高い動物です。
- ・猿はとても頭がよく、電気柵を設置していても近くの木々からジャンプをして、畑等に侵入しようとします。  
 近くの本の枝を落とす等の対策が必要となります。
- ・むやみに、野生の猿に餌を与えないようにする事も重要です。

## 柵の設置方法



## ■上図を参照してください。(標準 8段張り)

- ①ポールは20cm~30cm地中に打ち込んでください。
- ②ポールの間隔は、300cm~400cmにて設置してください。(地形にて異なります。)
- ③ガイシは、ポール1本につき8個20cm間隔にて取付けてください。
- ④接続線は2本1組、約50m間隔で接続してください。(段違いで+、-に繋がります)